



学校だより

第 419 号



令和 6 年 7 月 22 日
砺波市立砺波南部小学校

TEL 33-1373 Fax 33-1374
E-mail tonami-nanbu-es@tym.ed.jp

夏休みも挨拶をする

生徒指導主事 吉田 裕

今年のアクションプラン（心）の目標は、「相手に聞こえる声」で「自分から」挨拶していると自己評価する児童が全校の 95% 以上になることです。4 月、5 月、6 月に子供たちに自己評価のアンケートを実施しました。結果は、相手に聞こえる声で自分から挨拶していると答えた子供たちが、4 月は全校児童の約 91%、7 月は 95% でした。もう、年間の目当てを達成した数値となっているのです。これは、子供たちの自己認知力が不足していて、自分たちの挨拶運動への評価が甘すぎるのでしょうか？

私は、4～5 年前から砺波南部小学校の挨拶運動の様子を見てきていますが、今年が、やっぱり一番よいのです。声も出ています。目を見て挨拶をしています。子供同士でハイタッチをするなど自然な交流がみられ、笑顔で登校する子供たちが多いです。効果を挙げていると思われる、今年、学校で取り組んでいることを 7 つ簡単に紹介します。まもなく夏休みに入りますが、ご家庭でもぜひ実践してみてください。

- ①親や先生がよい手本となる挨拶をする。
- ②挨拶の重要性を伝える。
- ③挨拶を習慣化するために決まった時刻やタイミングで声をかける。
- ④挨拶を使ったゲームを楽しむ。
(挨拶をリレーのように家族間でつなぐ、回数を競う等。)
- ⑤子供が挨拶したら、すぐに挨拶を返す。そして、褒める。
- ⑥挨拶のバリエーションを増やす。「おはよう。」「こんにちは。」
- ⑦「お店に入ったら?」「地域の人にお世話になったら?」等とロールプレイを行う。



いかがでしょうか。ご家庭で、気軽に取り組めるものも多いと思います。

挨拶は、私たちが日常生活で行うさまざまな場面での基本的なマナーですが、子供の成長においても非常に重要なものだと考えます。挨拶は自己肯定感を高める助けにもなります。挨拶は他者からの肯定や反応を得る機会です。他の人が応えてくれることで、子供たちは自分の存在や行動に対して自信を深めることができます。挨拶を通じて、自分の存在価値を確かめることは、子供の成長において非常に重要です。

ぜひ、お子さんと一緒に挨拶の大切さについて話し合い、夏休み期間中も日常生活のよい習慣として取り入れてくださればと思います。

<今後の主な行事予定>

<8月>

25日(日) PTA 親子清掃、資源回収

<9月>

2日(月) 2学期始業式、シェイクアウトとやま
給食開始、集金振替日

4日(水) 委員会

11日(水) クラブ、アルミ缶回収

17日(火) 教員研修会のため給食後放課

18日(水) 委員会

25日(水) クラブ、アルミ缶回収、学習発表会予行
創立 40 周年記念式典予行

28日(土) 創立 40 周年記念式典、学習発表会

30日(月) 振替休業日



<2学期の主な行事予定>

10月 9日(水) 学校コンサート

17日(木) 就学時健診

28日(月) 持久走大会

11月 6日(水) 教員研修会のため午後放課
(給食なし)

15日(金) 学習参観、PTA 教育講演会

12月 19日(木) 2学期末保護者懇談会(東野尻)

20日(金) 2学期末保護者懇談会(五鹿屋)

24日(火) 2学期終業式



今 自分にできること

6年生は、総合的な学習の時間「今 自分にできること」で、高齢者福祉について学習を進めています。

6月には、地域の「元気クラブ」のみなさんとの交流会を2回行いました。1回目は、6年生から「元気クラブ」のみなさんに趣味や特技、体調等について質問しました。「畑で野菜や果物を育てることが好きです」「最近、腰や膝が痛くて困っています」等の答えが返ってきたことから、6年生は「元気クラブ」のみなさん一人一人に合った活動を考え、一緒に楽しみたいという思いをもちました。

そこで、2回目は、グループごとに考えた活動で、交流会を行いました。「ウォーキングが趣味と言っておられたので、バトンつなぎリレーをしましょう」「サスペンスドラマが好きと言っておられたので、推理ゲームをしましょう」など、質問したことを基に、工夫して交流する様子が見られました。

2学期には、3回目の交流会を予定しています。6年生は、2回目の交流会でよかった点や改善点を振り返り、よりよい活動になるように見直したいとはりきっています。「元気クラブ」のみなさんとの交流を通して、身近な高齢者の方々に思いやりをもち、進んで関わろうとする姿に期待しています。

(6年担任 久保 七重)



読書の幅を広げよう

本年度は、読書の幅を広げるために図書室の本の配置を大幅に変えました。分類ごとの本を見やすく、手に取りやすい高さに配置し、テーマごとに本を集めたコーナーを充実させました。今月は「自由研究にチャレンジ」のコーナーがおすすめです。今まで選んでいなかったジャンルの本を手に取り、借りる子供の姿が見られます。



また、図書委員会では、全校児童が気に入りの本を見付けたり、いろいろなジャンルの本を読んだりすることができるように、どんなイベント活動を行えばよいか考え、計画を立てました。6月には、1年から6年の各教室へ行き、2冊の本を紹介して、ビブリオバトルを行いました。いろいろなジャンルの本に興味をもてるように絵本、物語、伝記、英語や科学や料理関連の本等を選び、本の魅力が伝わるように紹介文を考えました。興味をもった子供たちは、早速、紹介した本を借りにきました。



もうすぐ夏休みが始まります。夏休みには、本を読む時間をたっぷり設けることができ、今まで読んでいなかったジャンルの本を読む機会をもつことができます。ご家族みんなで読書はいかがでしょう。

(読書指導担当 松永 輝代)

かがやく南部っ子

◆砺波市小学生陸上記録会兼全国小学生陸上競技交流大会富山県大会選考会

6年男子100m	記録16秒0	6年 橋爪 翔平
5年男子100m	記録16秒1	5年 市川 蓮 太田 楓人
小学生男子1000m	記録3分35秒5	6年 西村 暉



6年橋爪翔平さん、6年西村暉さん、5年太田楓人さんが、6/30(日)に行われた富山県小学生陸上競技交流大会に出場しました。

◆砺波市民体育大会 小学5・6年男子50m平泳ぎ 2位 6年 松村 翼